



FTPクライアント 設定ガイド

2014年1月

株式会社ビーイング

概要

FTPクライアントを使用することによって、BeingManagementクラウドサービスのバックアップデータをお客様のコンピュータにダウンロードすることができます。

お客様のコンピュータのバックアップデータへリストアする場合はFTPクライアントを使用してBeingManagementクラウドサービスにバックアップデータをアップロードする必要があります。

FTPクライアント設定ガイドでは、アプリケーションのインストール、初期設定、バックアップデータのダウンロード、バックアップデータのアップロードとリストアについて説明します。

ここではFTPクライアントとしてFilezilla Clientを例にして手順を説明しています。FTPクライアントは、お客様の環境にあったソフトをご利用下さい。

インストールと起動

Filezilla Clientをダウンロードします。

以下のURLから Download FileZilla Client よりダウンロードしインストールします。

<https://filezilla-project.org/>

インストール完了後にFilezilla Clientを起動してください。

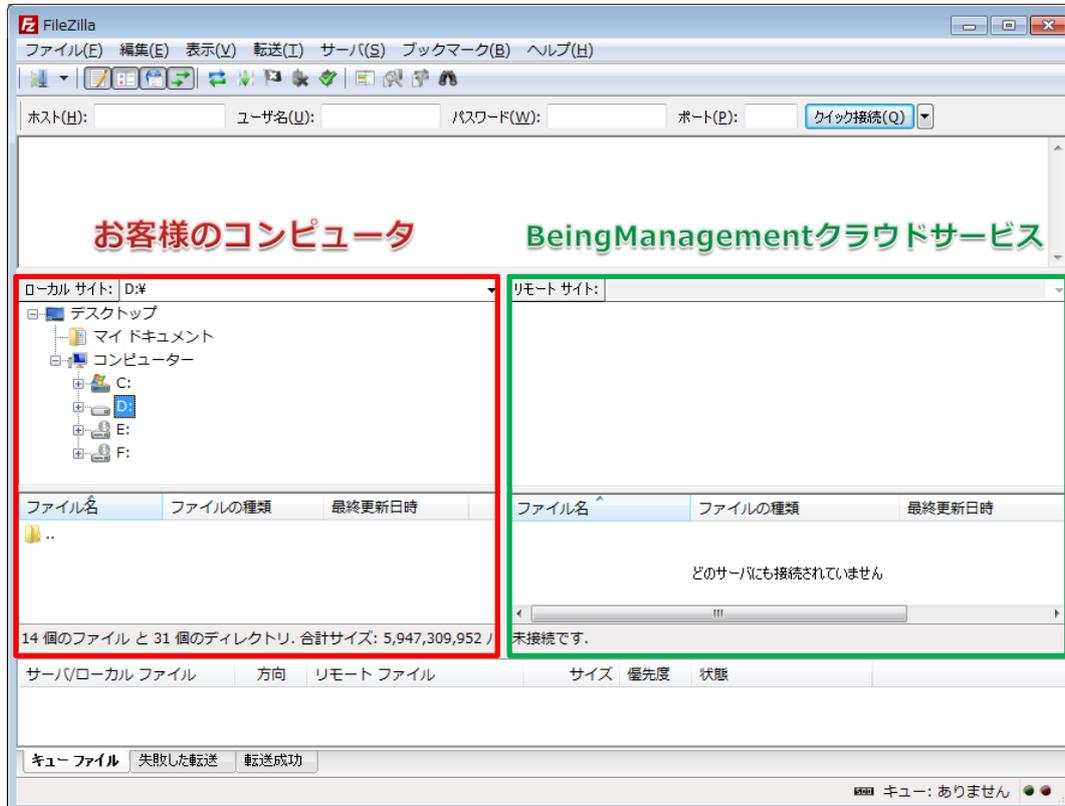
下の画像がFilezilla Clientのメイン画面です。

画面の中段部左側(ローカルサイト)がお客様のコンピュータです。

右側(リモートサイト)がBeingManagementクラウドサービスという構成になります。

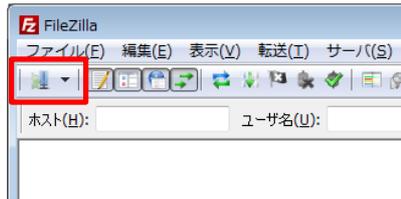
ローカルサイトにはお客様のコンピュータのディスクの情報が表示されます。

リモートサイトにはBeingManagementクラウドサービスのコンピュータのディスクの一部が表示されます。



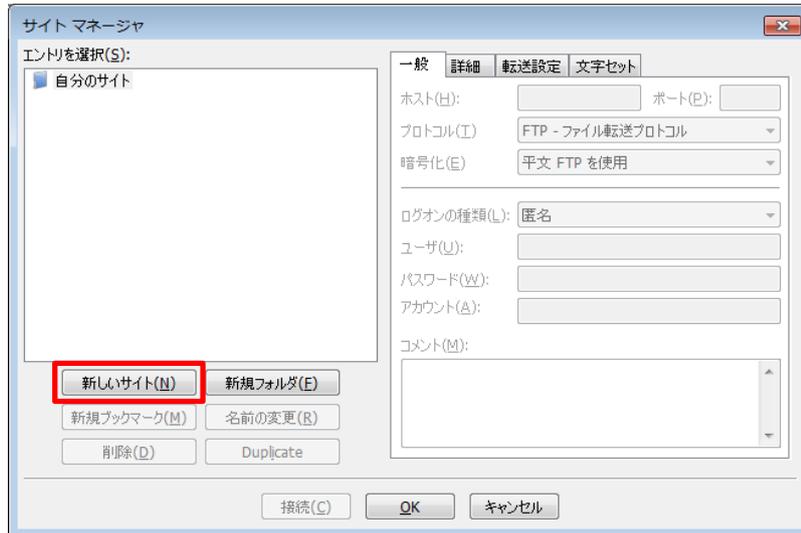
接続の設定

左上にある「サイトマネージャ」ボタンをクリックしてください。



サイトマネージャの画面が表示されます。

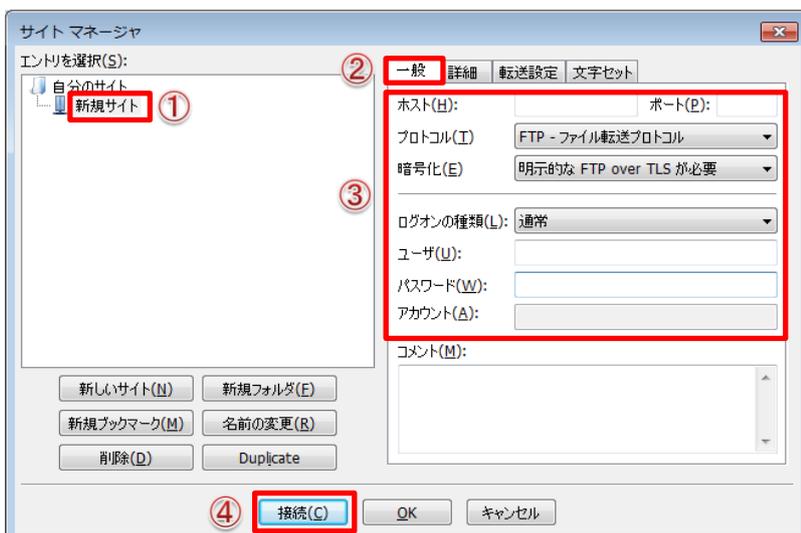
接続先を追加するために「新しいサイト」ボタンをクリックしてください。



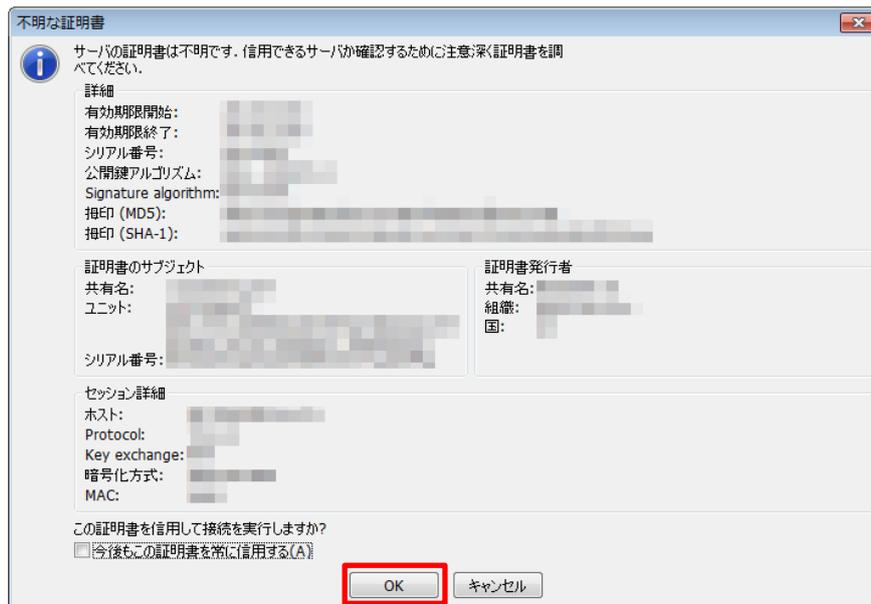
1. 「新規サイト」が追加されます。
2. 一般タブに切り替えます。
3. 以下のように入力してください。

ホスト : 運営事務局からのメールに記載されているFTPアカウント情報のホストを入力してください。
プロトコル : FTP - ファイル転送プロトコル
暗号化 : 明示的なFTP over TLSが必要
ログオンの種類 : 通常
ユーザ : 運営事務局からのメールに記載されているFTPアカウント情報のユーザを入力してください。
パスワード : 運営事務局からのメールに記載されているFTPアカウント情報のパスワードを入力してください。

4. ウィンドウ下部にある「接続」ボタンをクリックしてください。



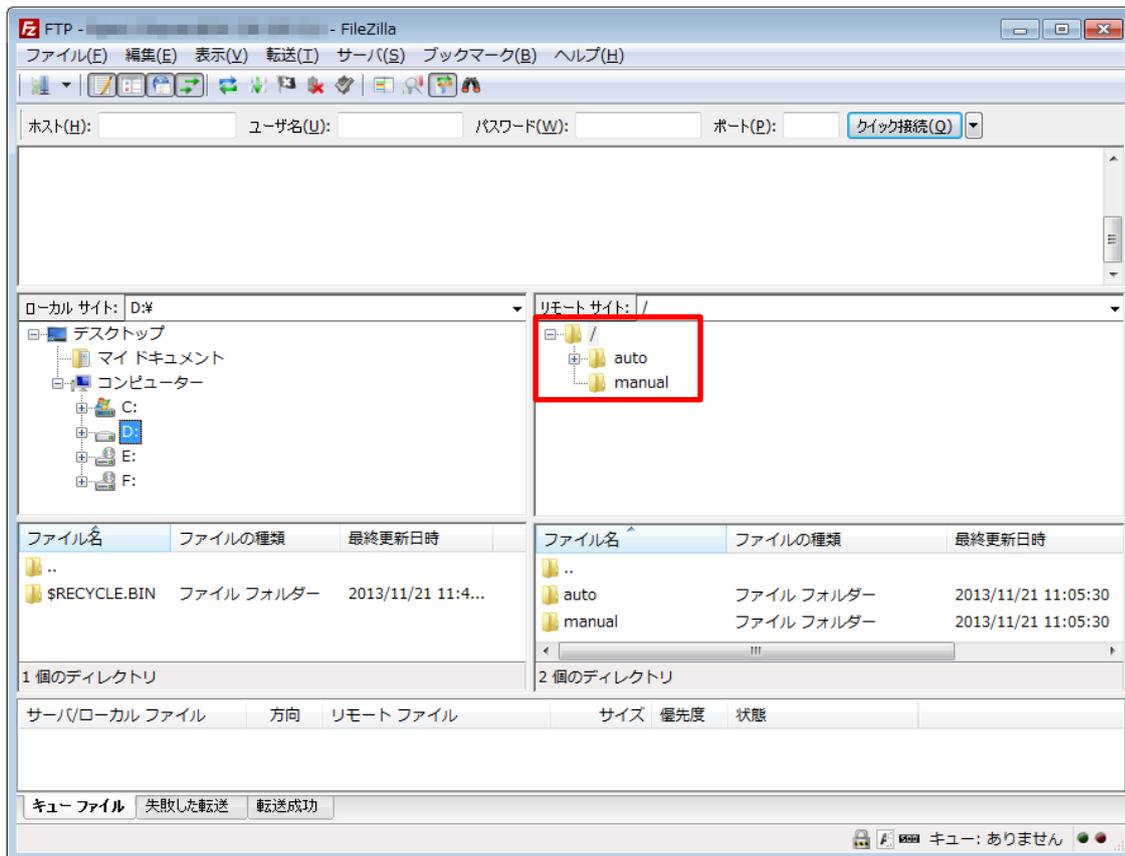
証明書の確認画面が表示されるので「OK」ボタンをクリックしてください。
メイン画面の中段右の部分に接続先のフォルダやファイルが表示されれば接続成功です。



バックアップデータのダウンロード

バックアップデータのダウンロードはBeingManagementクラウドサービスへの接続が完了後に行ってください。

- autoフォルダ : 手動・自動バックアップのデータがこのフォルダに作成されます。
ローカルサイトへバックアップデータをコピーする場合はこのフォルダ内のデータをコピーします。
※このフォルダは、ファイルのダウンロードのみ行えます。
- manualフォルダ : このフォルダにローカルサイトからバックアップデータをアップロードします。
※このフォルダは、ファイルのアップロード・ダウンロードが行えます。

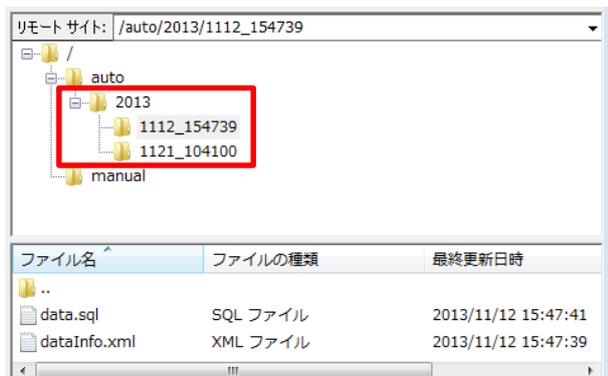


autoフォルダをクリックすると「2013」のフォルダが表示されます。

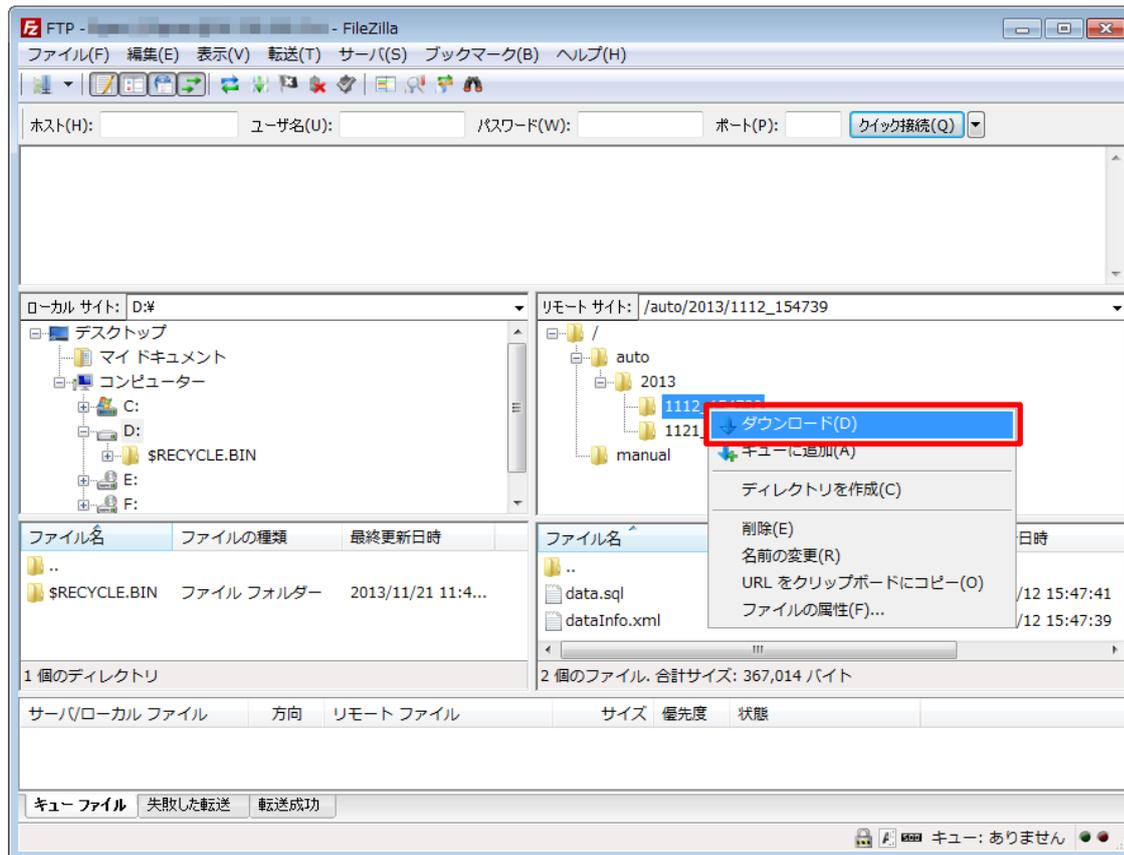
「2013」フォルダをクリックすると「1121_104100」のフォルダが表示されます。

このフォルダはデータのバックアップ日付になっています。

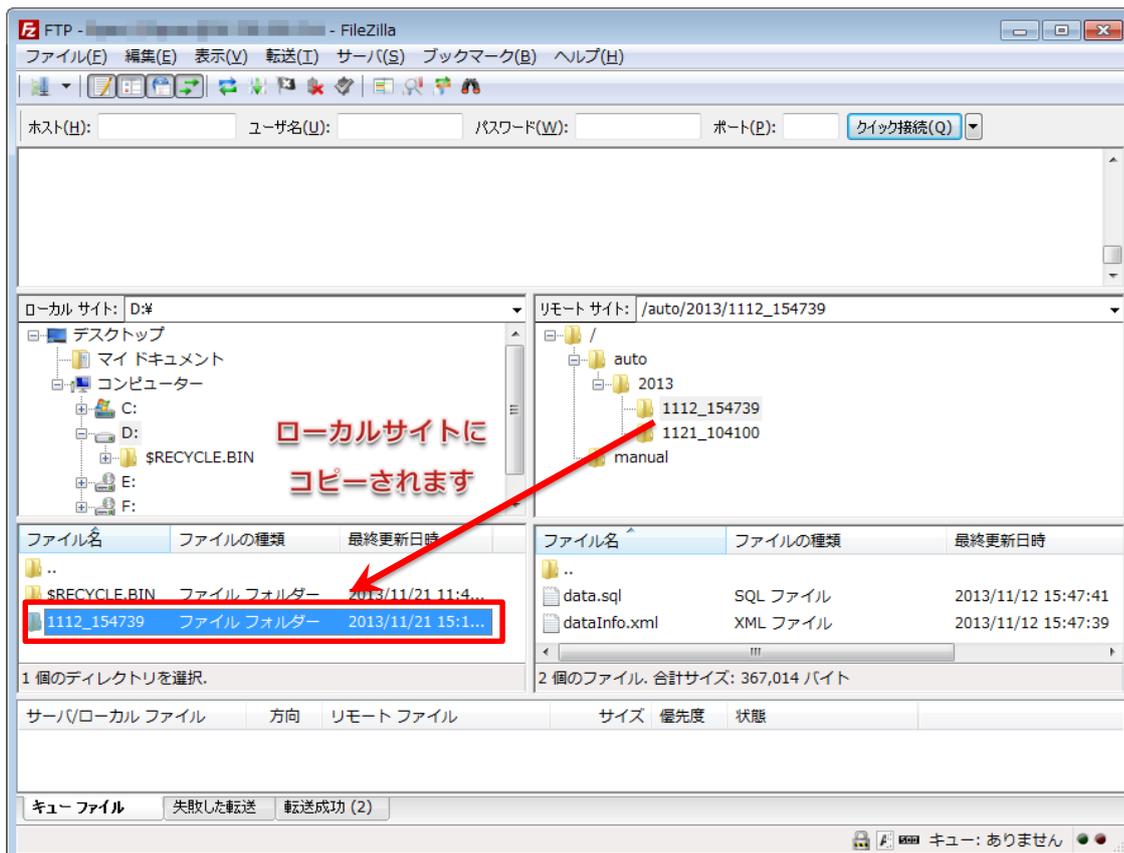
※[2013] - [1121_104100] のフォルダ名の場合は 2013年11月21日 10 : 41 : 00 に保存されたデータです。



「1121_104100」などのフォルダを選択して右クリックしてください。
右クリックメニューから「ダウンロード」を選択すれば、ダウンロードが開始されます。



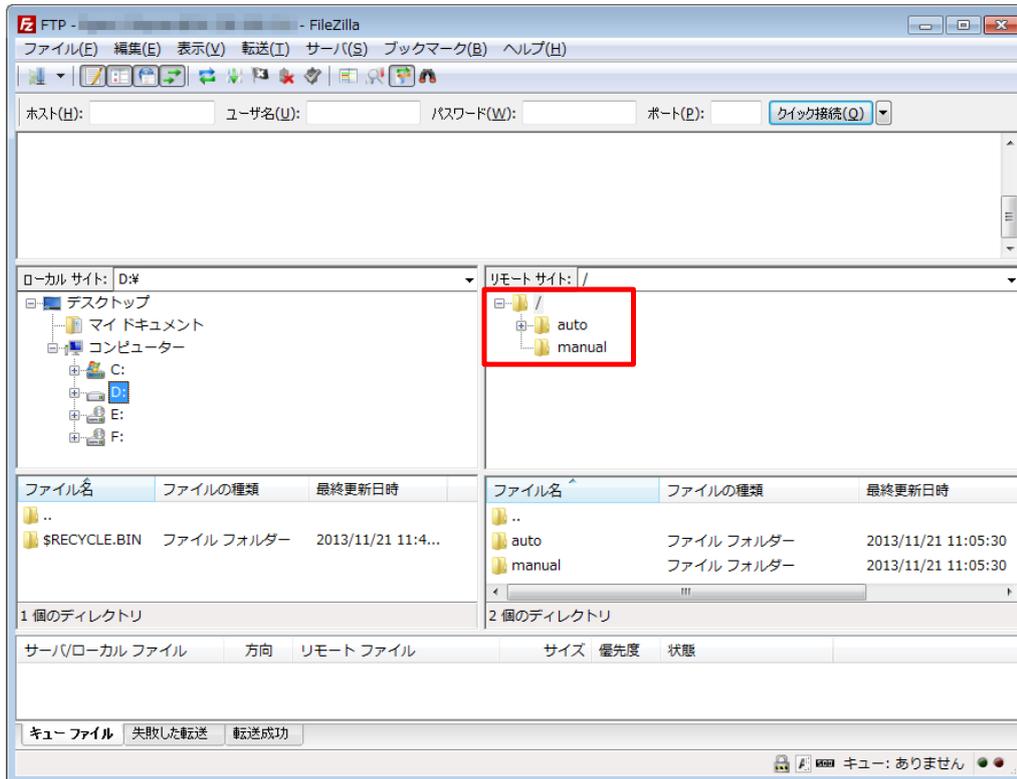
ダウンロードが完了すると画面の中段部左側にフォルダが追加されます。
ローカルサイトの表示しているパスにフォルダがあることを確認してください。



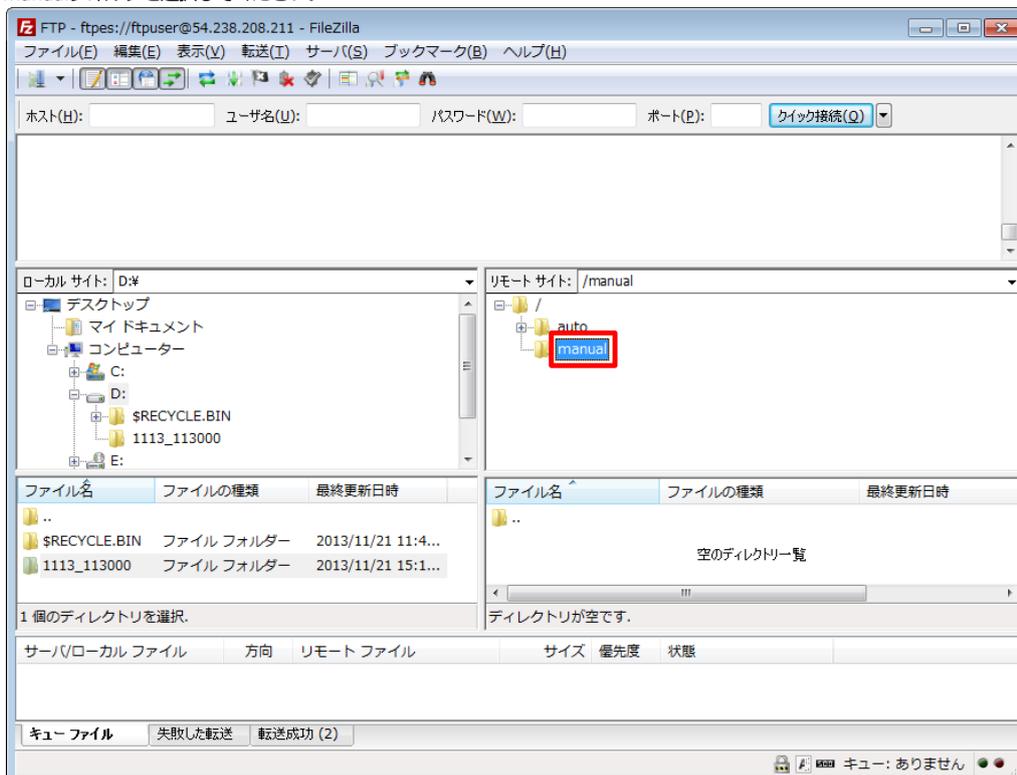
バックアップデータのアップロードとリストア

バックアップデータのアップロードはBeingManagementクラウドサービスへの接続が完了後に行ってください。

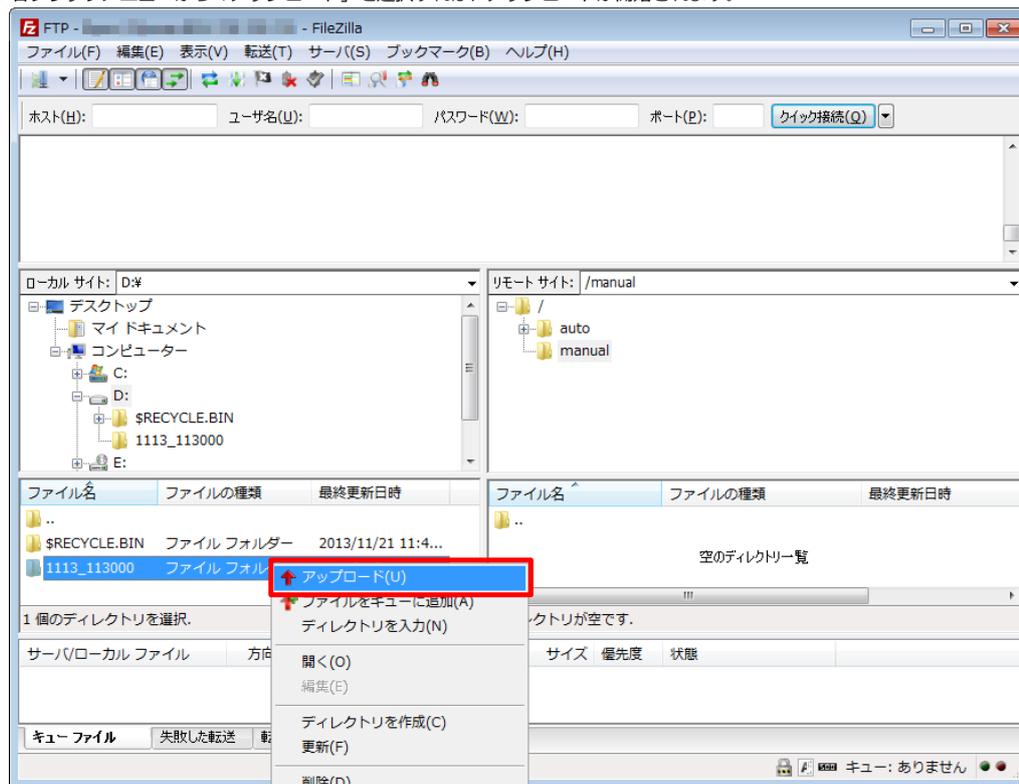
- autoフォルダ : 手動・自動バックアップのデータがこのフォルダに作成されます。
ローカルサイトへバックアップデータをコピーする場合はこのフォルダ内のデータをコピーします。
※このフォルダは、ファイルのダウンロードのみ行えます。
- manualフォルダ : このフォルダにローカルサイトからバックアップデータをアップロードします。
※このフォルダは、ファイルのアップロード・ダウンロードが行えます。



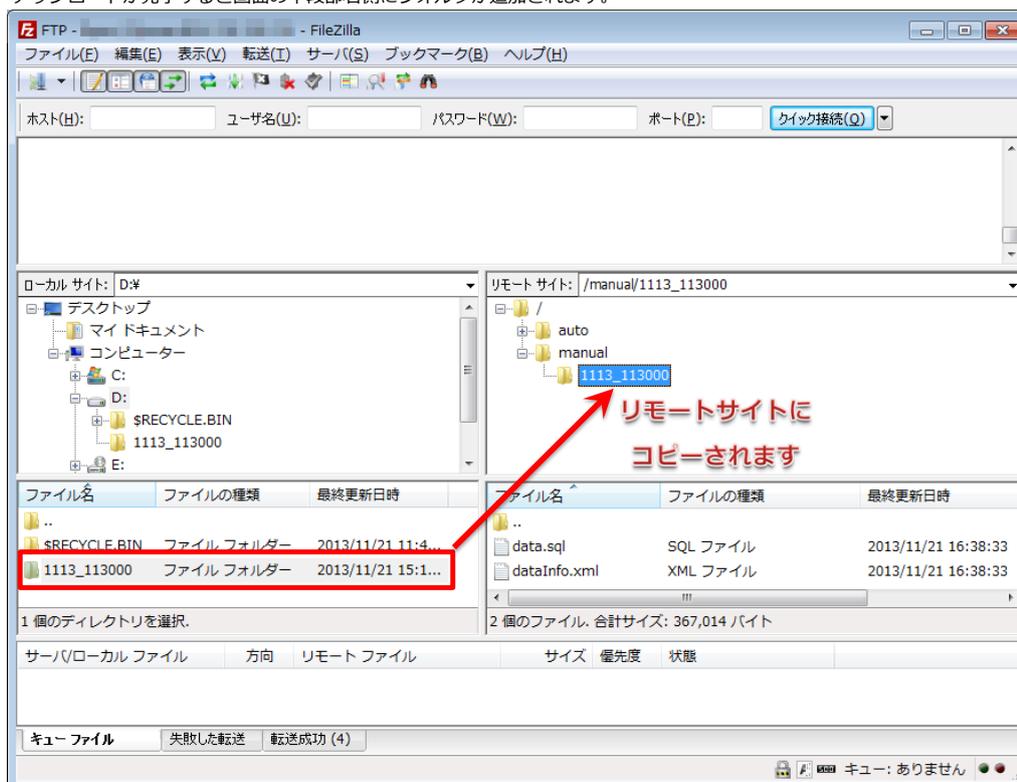
manualフォルダを選択してください。



アップロードしたいバックアップデータの入ったフォルダを選択して右クリックしてください。
※バックアップデータには「data.sql」と「dataInfo.xml」の2つのファイルが入っています。
右クリックメニューから「アップロード」を選択すれば、アップロードが開始されます。



アップロードが完了すると画面の中段部右側にフォルダが追加されます。

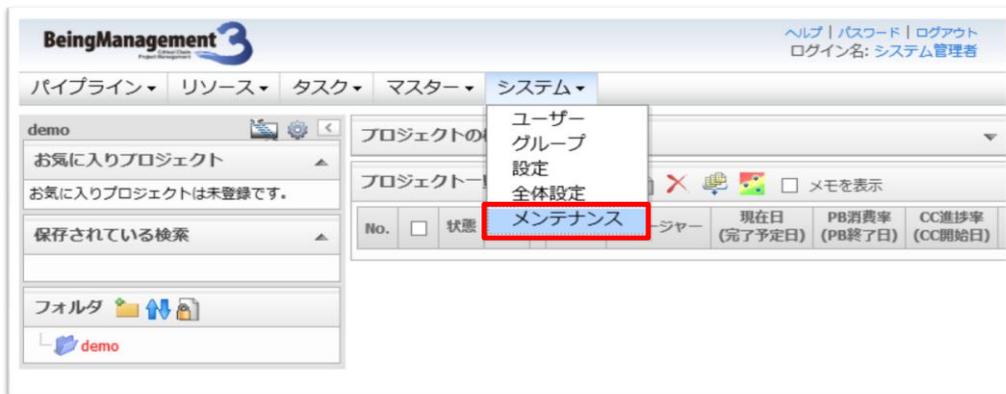


システム管理者の権限のあるユーザーでログインしてください。



The image shows the login page of BeingManagement 3. At the top left is the logo. In the center, there is a 'ログイン' (Login) form with two input fields: 'ログイン名' (Login Name) and 'パスワード' (Password). A red box highlights the 'ログイン' button at the bottom right of the form. Below the form is a section titled 'お知らせ' (Notice) with the text 'お知らせはありません。' (There are no notices).

メインメニューの「システム」 - 「メンテナンス」をクリックしてください。



The image shows the main menu of BeingManagement 3. The 'システム' (System) menu item is highlighted, and a dropdown menu is open. The 'メンテナンス' (Maintenance) option is highlighted with a red box. Other options in the dropdown include 'ユーザーグループ設定' (User Group Settings) and '全体設定' (Global Settings). The top right corner shows 'ヘルプ | パスワード | ログアウト' and 'ログイン名: システム管理者'.

「リストア」をクリックしてください。



The image shows the 'バックアップ' (Backup) section of the system menu. It contains the text 'データのバックアップを行います。' (Perform data backup) and 'リストア' (Restore), which is highlighted with a red box. Below it, it says 'バックアップデータから復旧します。' (Recover from backup data).

「バックアップフォルダ」に "D:\bmbackup\manual¥アップロードしたフォルダ名" を入力して「OK」をクリックしてください。



The image shows a dialog box titled 'バックアップフォルダの選択' (Select backup folder). It has two input fields: 'バックアップフォルダ一覧' (Backup folder list) and 'バックアップフォルダ' (Backup folder). The second field contains the path 'D:\bmbackup\manual\1113113000', which is highlighted with a red box. There are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons at the bottom.